新聞の読み方・使い方 II

科目ナンバリング　CAE-111
選択　　2単位

田嶋　英治

1. 授業の概要（ねらい）

履修希望者が多い場合、事前の抽選(選考)で「人数制限（上限、100人）」があります。英字新聞を本授業では取り上げますので、履修登録には十分に注意してください。日本語の新聞ではなく、時事英語の興味・関心がある人を対象としますので、細心の注意をしてください。英語で書かれた時事英語の読み方を取り上げ、たくさん課題や発表もありますので留意して下さい。英字新聞を読めるようになるためには、日本や世界にある社会的問題に、日常から興味を持ち理解することが重要です。英字新聞の記事には独自のスタイルがあるので、その基本的事項を学ぶ必要があります。本授業では英字新聞の特徴を学習し、様々なトピックを取り上げながら、英語の新聞を読めるようになることを目標とします。

2. 授業の到達目標

1. 英字新聞独自の記事の見出しやスタイルを学習し、読めるようになること。
2. 英字新聞で使用される語彙等を学習し、習得すること。
3. 様々なテーマやトピックの英字新聞の記事が読めるようになること。
4. 英字新聞と関連し、英語のニュース報道に慣れ、聞き取りができるようになること。
5、課題等を通し、人前で発表ができるようになること。

3. 成績評価の方法および基準

授業参加度(出席、授業への取り組み)　、平常点　（課題等　）　40%　定期テスト60%
遅刻は2回を欠席1回としてみなします。極度の遅刻は欠席にします。
欠席、遅刻は評価に大きく影響します。また欠席が4回以上した場合、期末試験を受けられません。

4. 教科書・参考文献

教科書
神本　忠光　How to Read Newspaper Headlines　株式会社　朝日出版

5. 準備学修の内容

英語新聞の記事が理解できるようになることを目標に、英語力が身につくように積極的に勉強すること。また記事が読めるようになるために、日常の新聞、テレビ、インターネット等のニュースなどにも毎日注意し、時事問題等について自ら学ぶこと。

6. その他履修上の注意事項

履修希望者が多い場合、事前の抽選(選考)で「人数制限（上限、100人）」があります。「履修を希望してもできない可能性」もあるので、十分注意してください。本授業は英語学習に対し、やる気のある人を希望します。また以下の事は評価に影響し、厳禁します。（授業中の居眠り、携帯の使用、授業と関係のない事をすること。）授業のシラバスや課題レポートは必要に応じて調整されますが、詳細は授業でお伝えします。

7. 授業内容

【第1回】　◆【対面授業】オリエンテーション
英字新聞（時事英語）について。　英字新聞の見出しの文法と記事の構成について。
見出しの語法について。(1)頭文字と短い語　(2)コンマ

【第2回】　●【要注意】●オンライン授業【 第2回目：対面授業ではありません。次回の第3回（9月28日 火曜日）の対面授業日までに、第2回目をオンラインで受講してください。】
比較的簡単な英字新聞を読む。

【第3回】　見出しの語法について。(3)コロン　(4)セミコロンと引用符

【第4回】　見出しの語法について。(5)ピリオドと縮約語　(6)アポストロフィと冠詞

【第5回】　見出しの語法について。(7)前置詞・記号、　見出しの文法：総合演習　見出しの語法：総合演習

【第6回】　複雑な見出しについて。(1)複数の「動詞」と品詞　(2)多義語と名詞句

【第7回】　見出しの未知語について。(1)頭文字語　(2)推測

【第8回】　書き出しの構造について。(1)5W1H　(2)情報源の表し方

【第9回】　書き出しの文法について。(1)主部の修飾関係　(2)関係詞

【第10回】　書き出しの文法について。(3)分詞の形容詞的用法(4)分詞構文

【第11回】　学習方略について。　(1)見出しからの推測読み　(2)同じ話題を複数の新聞で読む

【第12回】　学習方略について。(3)日英記事比較読みで語彙力増強　(4)二度読みで弱点チェック

【第13回】　内容理解確認

【第14回】　見出しの読み方について。主な英字新聞のウェブサイト。

【第15回】　学習事項のまとめ。見出しの文法、語法。